



平成 29 年 5 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 28 年 12 月 27 日

上場会社名 三益半導体工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8155 URL <http://www.mimasu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 正幸
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部担当 (氏名) 八高 達郎 (TEL) 027-372-2011
 四半期報告書提出予定日 平成 29 年 1 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 29 年 2 月 3 日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 29 年 5 月期第 2 四半期の業績(平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 5 月期第 2 四半期	30,390	8.6	2,077	3.8	2,011	1.8	1,368	2.2
28 年 5 月期第 2 四半期	27,993	22.6	2,001	39.9	1,976	13.4	1,338	46.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29 年 5 月期第 2 四半期	42.58	—
28 年 5 月期第 2 四半期	40.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29 年 5 月期第 2 四半期	76,086	54,933	72.2
28 年 5 月期	76,775	53,923	70.2

(参考)自己資本 29 年 5 月期第 2 四半期 54,933 百万円 28 年 5 月期 53,923 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28 年 5 月期	—	13.00	—	13.00	26.00
29 年 5 月期	—	13.00	—	—	—
29 年 5 月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 29 年 5 月期の業績予想(平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	57,000	1.2	3,500	0.6	3,400	2.8	2,250	2.0	70.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は【添付資料】3ページ「(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期2Q	35,497,183株	28年5月期	35,497,183株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年5月期2Q	3,368,490株	28年5月期	3,368,350株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年5月期2Q	32,128,760株	28年5月期2Q	33,255,347株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移するなど、全体として緩やかな回復基調が継続いたしました。

半導体業界におきましては、好調なメモリデバイスの需要に加え、ロジックデバイスの需要も堅調なことから、シリコンウエハーの生産は高水準で推移いたしました。

このような経営環境の中で当社は、最先端加工技術の推進と低コスト化の両立を図るとともに、自社開発製品の拡販を積極的に進めるなど、総力を挙げて業績の向上に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は303億9千万円と前年同四半期比8.6%の増収となり、営業利益は20億7千7百万円(前年同四半期比3.8%増)、経常利益は20億1千1百万円(同1.8%増)、四半期純利益は13億6千8百万円(同2.2%増)となりました。

半導体事業部

当事業部におきましては、主力の300mmウエハーを中心として、生産は高水準で推移いたしました。そうした中で、更なる生産性の向上と原価低減を推進いたしました。

産商事業部

当事業部は自社開発製品及びその他の取扱商品の拡販活動に積極的に取り組みました。この結果、その他の取扱商品において増収となりました。

エンジニアリング事業部

当事業部は開発部門としての役割に特化し、自社製品の開発を積極的に行い、産商事業部を通じて販売いたしました。

また、半導体事業部で使用する装置の開発や設計・製作にも意欲的に取り組みました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、商品及び製品の減少等により、前事業年度末と比較して6億8千8百万円減少し、760億8千6百万円となりました。一方、負債合計は仕入債務の減少等により16億9千9百万円減少し、211億5千3百万円となりました。純資産合計は利益剰余金の増加9億9千9百万円等により、549億3千3百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は187億7千6百万円となり、前事業年度末に比べ26億5千2百万円の増加となりました。営業活動の結果得られた資金は49億4千6百万円となりました。これは仕入債務の減少21億3千1百万円等があったものの、税引前四半期純利益19億7千6百万円、たな卸資産の減少23億8千6百万円等により資金が増加したことによるものです。投資活動の結果使用した資金は16億5千4百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出22億4千8百万円等があったことによるものです。財務活動の結果使用した資金は5億6千2百万円となりました。これは配当金の支払4億1千7百万円等があったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年7月15日の「平成28年5月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を第1四半期会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産及び繰延税金負債の額と、前事業年度末の繰延税金資産及び繰延税金負債の額との差額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

これによる四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,224	24,776
受取手形及び売掛金	21,376	20,275
商品及び製品	2,339	137
仕掛品	455	398
原材料及び貯蔵品	1,822	1,695
その他	1,294	1,522
貸倒引当金	△3	△6
流動資産合計	49,509	48,799
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	11,282	10,910
その他(純額)	13,124	13,548
有形固定資産合計	24,407	24,459
無形固定資産	548	508
投資その他の資産		
その他	2,315	2,325
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,309	2,319
固定資産合計	27,265	27,286
資産合計	76,775	76,086
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,770	13,639
短期借入金	100	100
未払法人税等	263	700
引当金	60	31
その他	3,881	3,471
流動負債合計	20,076	17,943
固定負債		
長期借入金	400	350
退職給付引当金	1,743	1,698
その他	632	1,161
固定負債合計	2,776	3,210
負債合計	22,852	21,153

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,824	18,824
資本剰余金	18,778	18,778
利益剰余金	21,029	22,029
自己株式	△4,762	△4,762
株主資本合計	53,869	54,868
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53	79
繰延ヘッジ損益	—	△15
評価・換算差額等合計	53	64
純資産合計	53,923	54,933
負債純資産合計	76,775	76,086

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年11月30日)
売上高	27,993	30,390
売上原価	24,681	27,013
売上総利益	3,311	3,376
販売費及び一般管理費	1,309	1,299
営業利益	2,001	2,077
営業外収益		
受取利息	5	2
受取配当金	4	4
その他	17	14
営業外収益合計	27	21
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	30	87
その他	22	0
営業外費用合計	53	87
経常利益	1,976	2,011
特別利益		
固定資産売却益	0	2
受取保険金	—	20
特別利益合計	0	22
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	10	11
減損損失	—	11
その他	19	34
特別損失合計	30	56
税引前四半期純利益	1,946	1,976
法人税、住民税及び事業税	562	557
法人税等調整額	45	51
法人税等合計	608	608
四半期純利益	1,338	1,368

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,946	1,976
減価償却費	2,008	1,620
減損損失	—	11
受取利息及び受取配当金	△10	△7
支払利息	0	0
為替差損益 (△は益)	20	77
売上債権の増減額 (△は増加)	△791	1,101
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△298	2,386
仕入債務の増減額 (△は減少)	△90	△2,131
その他	△1,269	51
小計	1,514	5,086
利息及び配当金の受取額	10	8
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△556	△167
保険金の受取額	—	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	967	4,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,100	△6,000
定期預金の払戻による収入	6,100	6,100
有形固定資産の取得による支出	△1,539	△2,248
有形固定資産の売却による収入	0	527
無形固定資産の取得による支出	△16	△13
その他	△5	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,561	△1,654
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△50	△50
配当金の支払額	△401	△417
その他	△1,375	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,827	△562
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20	△77
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,441	2,652
現金及び現金同等物の期首残高	19,624	16,124
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,182	18,776

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高に関する情報
前第2四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成27年11月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,610	16,382	—	27,993	—	27,993
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1	—	1,436	1,438	△1,438	—
合計	11,611	16,382	1,436	29,431	△1,438	27,993

当第2四半期累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成28年11月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,851	18,538	—	30,390	—	30,390
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	956	958	△958	—
合計	11,853	18,538	956	31,349	△958	30,390